

**令和2年度 第5回 北杜市老人福祉計画及び介護保険事業計画策定委員会  
並びに北杜市地域包括支援センター運営協議会  
議事録**

開催日時：令和3年2月9日（火）9：30～10：30

開催場所：北杜市役所本庁舎 3階大会議室

出席者：委員12名（利根川会長、宮沢副会長、桂田委員、清水政英委員、丸茂委員、  
栗澤委員、清水毅委員、藤森委員、石井委員、柴田委員、杉本委員、三井委員）

欠席者：委員5名（楠間委員、中島委員、大友委員、油井委員、興石委員）

傍聴人：なし

### 1 開会のことば（9：30）

事務局：本日は委員の皆様にはお忙しい中、会議にご出席いただきありがとうございます。  
本会議は北杜市審議会等の会議の公開に関する要綱第3条に基づき、公開とさせていただきます。本日は傍聴人がおりませんので、ご報告します。それではただ今より、令和2年度第5回北杜市老人福祉計画及び介護保険事業計画策定委員会並びに北杜市地域包括支援センター運営協議会を開催いたします。本日は楠間委員、中島委員、大友委員、油井委員、興石委員より欠席の連絡をいただいております。策定委員会並びに運営協議会設置要綱第6条の規定に基づき、出席者が過半数を上回っておりますので、会議は成立いたします。

### 2 会長あいさつ（9：32）

会長：おはようございます。委員の皆様、ご苦勞様でございます。今朝7時の気温はマイナス7度、私の家の前は8センチの積雪で、雪かきをして出てまいりました。こちらではそんな気配もなく、北杜市は広いなと感じました。この会議も3年間やってまいりまして、それぞれ皆様お忙しい所をご協力いただきありがとうございます。ご報告までもう少しご協力をお願い致します。

### 3 議事録署名人選出（9：34）

事務局：北杜市審議会等の会議の公開に関する要綱第9条の規定により、議事録署名人2名を選出いたします。選出方法は委員名簿の順でお願いしておりますので、今回は清水毅委員と藤森委員にお願いします。

### 4 議題（9：34）

#### （1）第6次ほくとゆうゆうふれあい計画について

①介護報酬改定関係（資料P1～P8）について及び②介護サービス見込み量等の推計（第3

回目・確定) (資料 P9～P21) について事務局より説明。

< 質疑応答 >

柴田委員：10 ページから 11 ページの説明のところで数字を 12 から 21 に修正とおっしゃったが、どこのことか、もう一度教えてほしい。

事務局：11 ページの上から 2 行目、右端の黒丸の部分になります。

会長：介護保険料 4,600 円の件とか、ご了解いただけるか。必要なお質問があればお願いしたい。

宮沢副会長：確認だが、前回の素案の段階で介護保険料 4,600 円だったものが、いろいろ影響があったけれども差し引きで、4,600 円が変わらないという理解でよいか。送ってもらった素案のとおりということによいか。

事務局：そのとおりです。

③パブリックコメントの意見と対応・素案 (最終) (資料 P22～P24) について事務局より説明。

< 質疑応答 >

会長：ご意見・ご希望等はないか。ないようなので、ご理解いただけているものとする。

④市長報告 (資料 P25～P35) について及び⑤今後のスケジュール (資料 P36～P37) について事務局より説明。

< 質疑応答 >

会長：特にご意見等ないようなので、説明のとおり進めていただき、スムーズな運営ができるようお願いする。

## (2) その他

事務局：委員の皆様には、平成 30 年度からの 3 年間、計画策定にご理解とご協力をいただきありがとうございます。厚く御礼申し上げます。令和 2 年度の策定委員会は、本日が最終回となりますが、委員の皆様は任期はこの 3 月末で満了することになります。3 年間ありがとうございます。

会長：委員の皆様から、何かありますか。

柴田委員：私は何も知識がないなか、委員を引き受けた。私の母が健在で 94 歳になるが、数年前から認知症気味ではあるものの、ほとんど自立した生活ができている。一般市民という立場でこの会議に参加させていただいたが、実際に介護をしている方の意見を取り入れることも必要じゃないかと感じた。たまたま妹が難病にかかり、介護が必要になった。今回委員をしたおかげで介護をする方と色々な話が出来たが、現在健康な人や介護をしたことのない人は、市から概要版をもらっても素通りしてしまうのではないか。健康な人にも自分が将来必要となることだと受け止められるような周知方法を考えてほしい。

栗澤委員：この計画をしっかりと読んで思ったことは、元気なうちに読まないでダメだなということ。元気なうちにこれを読んでよかったなと思う。高齢者になってからではなく、元気なうちからこういうものを読んで勉強することが大事だと思う。概要版は、大勢の人が手にとるようなわかりやすいものにしてほしい。

石井委員：お疲れ様でした。3年間、事務局の皆様、会長、副会長にはご苦労されたと思う。自分は障がい者福祉の立場で参加した。概要版は一目でわかりやすいものになっていると思う。さらに付け加えるとすれば、市には介護のプラン、障がいのプラン、子育てのプランなどがあるが、市の福祉サービスの全体が一冊でまとまったものがあるとよい。北杜市で生まれた子どもが、将来障がいを持つかもしれない、最初から持っているかもしれない、そしていずれ年をとっていくという一連の流れだと思う。その流れに沿って市の福祉ではどんなことをしてくれるのかが分かるものが1冊にまとまるとよい。

## 5 閉会のことば (10:21)

宮沢副会長：皆様お疲れ様でした。やっところまで来たという印象でしょうか。最後の皆様の話は、次の北杜市の福祉をどうしていくのかのヒントをいただけたと思います。計画を作って終わりではなく、私も今後は地元に戻って、次の計画の際のパブリックコメントには何かコメントしたいと思います。地域の福祉計画は、地域の作り方をどうしようかということ横断的に取り組んでいくといいと思う。今後も福祉行政にご協力いただけるようお願いいたします。本日は、ありがとうございました。